

吉良よし子議員事務所 御中

独立行政法人日本スポーツ振興センター

令和5年5月25日のレクにおける御質問について（回答）

令和5年5月25日のレクの際にいただきました御質問について、以下のとおり回答いたします。

1. 秩父宮ラグビー場の耐震改修に関する資料一式〔問2 関連〕

レクで御説明した耐震調査の時期ですが、平成24年では無く平成22年度に耐震調査及び診断業務を実施していました。お詫びして訂正します。

平成22年に実施した耐震調査及び診断業務の結果は別紙1 耐震診断評価報告書のとおりです。

なお、平成23年に東日本大震災が発災したことにより、国立代々木競技場の耐震補強や2020東京オリンピック・パラリンピックの競技会場となる国立競技場の建替が急務となったため、秩父宮ラグビー場の耐震改修は先送りすることとなりました。

2. 秩父宮ラグビー場に係る資産情報について〔問3 関連〕

秩父宮ラグビー場の資産額（出資時の簿価）は約239億円となります。

なお、権利変換に係る秩父宮ラグビー場の従前・従後資産の妥当性について、URの協力を得て確認することとしています。

3. 建国記念文庫について〔問5 関連〕

建国記念文庫周辺の樹木については、設計および施行計画の詳細を決定していく中で、樹木医の判断を仰ぎながら、可能な限り、伐採を回避することとしております。今後も既存樹木の保存、または移植を検討してまいります。敷地内の樹木の保全につきましては、生態系に配慮した維持管理や定期的なモニタリングを行うなど、自然環境の保全に努めてまいります。

また、建国記念文庫の移転について明治神宮様に問い合わせたところ、以下のとおり回答がありました。

「建国記念文庫については、本事業の完了までに外苑内のいずれかの場所に移転する予定であり、建物の解体にあたり、ガラスと屋根仕上げ材以外の部材は保管し、再利用する方向で検討しています。なお、建物内に保管していた文書は、すべて搬出が完了し、聖徳記念絵画館内にて保管しています。」

4. 広域避難の代替の計画について〔問6 関連〕

都内の広域避難場所は、主に大規模な公園や広場等について東京都が指定するものです。

明治神宮外苑地区は、広域避難場所区域面積約70.0haのうち約35.4haが避難有効面積に指定されており、避難計画人口80,983人に対する1人当たりの避

難有効面積は4.37㎡/人となっています。

東京都は、避難有効面積を避難計画人口一人当たり1㎡以上確保することを原則として指定しており、神宮外苑地区のまちづくりの段階的な建替え等の期間においても東京都の基準を下回ることはありません。

5. 2013年からの地権者等とのやり取りに関わる資料一式〔問7 関連〕

レクの際に御指摘のあった2013年と2014年について、改めて資料を確認しましたが、JSCと他の地権者等とのやり取りに関わるものはありませんでした。

6. 秩父宮ラグビー場の解体に関する説明会について〔問8 関連〕

事業者等において秩父宮ラグビー場の移転整備を含む神宮外苑再開発事業について7月17～19日に近隣住民説明会を開催することとしています。

7. URとの協定書〔その他〕

別紙2-1及び2-2のとおり提出します。

なお、資料の中で以下の理由に該当する箇所は不開示とさせていただきます。

- (1) 神宮外苑地区第一種市街地再開発事業の建築図面、スケジュールであり、公にすることにより、関係事業者の事務又は事業の適正な遂行に支障を及ぼすおそれ。
- (2) 神宮外苑地区市街地再開発事業に係る関係事業者との契約内容及び合意形成に関する情報が記されていることから財産上の利益又は当事者としての地位を不当に害するおそれ。